

IT・広報センター

■ スタッフ

センター長(兼)	佐久間 肇
副センター長	高田 孝広
教員	坂本 良太
医療技術職員	笠木 充
教務職員(兼)	新貝 庄吾
事務補佐員	3名

■ IT・広報センターの特色

IT・広報センターの業務は、IT（情報技術）分野と広報分野の複数の内容にわたります。

IT分野では、情報インフラである病院情報ネットワークの設計・管理・運用、インターネット系サーバの構築・運用、WEBシステムによる業務支援があります。

広報分野としては、病院からの情報発信として広報誌「ミューズ」の発行、ホームページの管理運営、院内テレビチャンネル番組制作などの業務を行っています。

当センターの業務は患者さんと直接接する機会は少ないですが、三重大学病院のアピールとして外部へ情報発信し、また、ITや情報ネットワークで院内情報基盤を支える業務を行っています。

■ 業務内容

1. IT (Information Technology)分野

1) 病院内 LAN

業務系(電子カルテ)ネットワークや無線 LAN を含めた附属病院全域の情報ネットワーク管理・運用を行っています。情報ネットワークは電子カルテの稼働に必須であり、停止することが出来ないため 24 時間 365 日のネットワークの監視および保守管理が必要となります。また管理・運用には専門的な知識が必要であるため、障害時には昼夜を問わず迅速に対応しています。

2) サーバー管理

病院および医学部のメールサーバ、Web サーバなどインターネット系サーバの構築・運用、メールアカウント、メーリングリストの管理・運用、部門ホームページの管理・保守を行っています。

また、ファイアーウォールの管理、インターネットアクセスの管理など、情報セキュリティ対策を日々行っています。

3) 業務アプリケーション開発

Web アプリケーションによる業務支援として、お知らせ情報提供システム、当直管理システム、PHS 番号管理、レストラン注文システムの構築・保守などを行っています。

2. 広報分野

1) 広報誌

病院広報誌「ミューズ」の企画・取材・編集を行っています。ミューズは「親しみやすく」をモットーに、患者さんご家族を含め、一般の方に当院を広く知っていただくために発行している広報誌です。



図 1 広報誌「ミューズ」

2) ホームページ

三重大学病院ホームページの構築、保守、管理を行っており、病院ホームページの、トップページ、診療科・部門紹介、日々のお知らせなど、病院ホームページの更新も行っています。また、医学部ホームページ、院内の職員用ホームページの更新も行っています。



図 2 三重大学病院ホームページ

3) 院内TV放送

患者さんへのサービスの一環として病室のテレビにて無料でご覧いただける独自の番組を編成し、放映しています。さらに毎月病院内で開催されるオーシャンビューコンサートといったイベントの様子を、ベッドに居ながらにして視聴できるように生中継も行っています。

4) 映像編集

院内のe-Learningや教育に利用するための、研修会等の映像編集を行っています。

3. 教育・研究活動

1) 教育

医学部医学科および看護学科の学生に対し、情報科学基礎の授業を行っています。

2) 研究

工学部や臨床麻酔部等との共同によるモーションキャプチャ装置による動作解析や教育応用システムや、ロボットアームや車いす制御、人の動きの視覚化表現の応用といった研究を行っています。

実績

1) 病院情報ネットワーク

平成30年3月現在、ネットワークを利用する端末数(登録数)は業務LAN端末5,497件、キャンパスLAN端末3,877件に上り、ネットワークに求められる可用性は日に日に増大しています。また、無線LANが病院全域で利用可能なため、スマートフォン、タブレットの利用が増大しています。

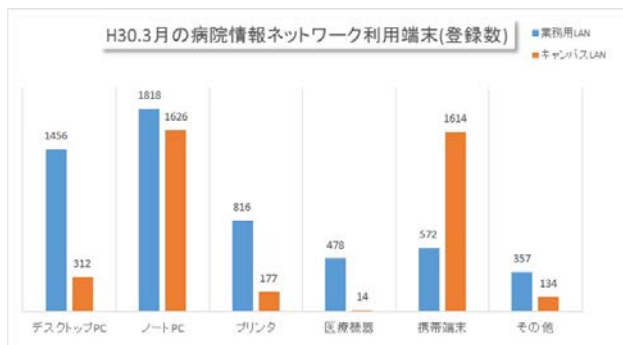


図3 インターネット系端末数

2) 病院ホームページ

ホームページサーバーを更新するなど安定して閲覧できるようにしています。また、講座毎のホームページ9件についてサーバに公開用スペースを用意しました。

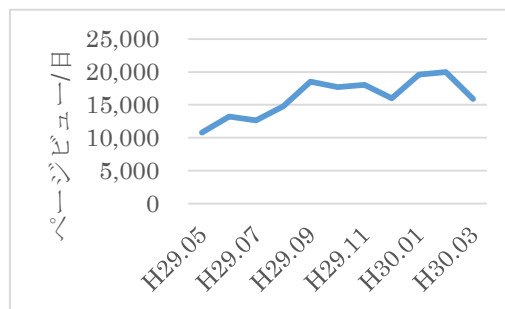


図4 HP閲覧数(三重大学内を除く)

3) 病院広報誌

広報誌ミューズは、季刊で年3回、創刊号(平成22年7月)～第26号(平成30年1月)まで、通算26号発行しました。発行部数は毎号7,000部で、病院内・学内以外の外部配布先としては三重県庁、津市図書館、県下病院等で配布しています。

4) 学会発表

- 森井 秀幸, 坂本 良太, 野村 由司彦. 深層学習による麻酔科医の気管挿管手技熟練度判定. IIP 2018.
- S. Kinoshita, Y. Nomura, R. Sakamoto and T. Sugiura. Recognition and reproduction performance of hand motions with HMD-based motion learning method. IS&T International Symposium on Electronic Imaging 2018.
- Y. Nomura, H. Fukuoka, R. Sakamoto and T. Sugiura. Motion Instruction Method Using Head Motion-Associated Virtual Stereo Rearview. PETRA 2017.
- T. Ichikawa, K. Yano, R. Sakamoto, S. Shimada, T. Shimada and P. Minyong. Gesture based interface of robot arm "Udero" for upper limb dysfunction. TSME-ICoME 2017.

5) 科学研究費

- 若手研究(B) 15K16257
運動教示のためのリアルタイム身体動作符号化

今後の展望

IT・広報センターは、今後も継続して広報誌ミューズやホームページなどで、三重大学病院の情報を外部へ発信し、三重大学病院をアピールしていきます。また、病院内のどこでも安心して利用できる情報ネットワークの提供を継続し、皆様により便利な環境をご提供できるよう、日々取り組んでまいります。